

---

# Perfect LOVE

さこ姫

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

P e r f e c t   L O V E

### 【Nコード】

N 4 3 2 2 I

### 【作者名】

さこ姫

### 【あらすじ】

完璧な女の子の初めての恋のお話。

何もかも手に入ると思った。

あなたに会うまでは――

## 第1章

私より可愛い人いないし  
私より頭いい人いないし  
私は誰より一番

でも何より大切な物を  
手に入れないことがあるってことを  
私はまだ知らない

私の名前は高坂 ハル。  
父は日本人だけど母はフランス人。  
おかげでフランス語はペラペラだし、お母さんの遺伝子からかなり  
可愛い顔立ち。  
しかもスタイル抜群で胸もかなりある。  
スポーツも得意だし、勉強も出来る。  
いわゆる…完璧な子。

家もかなり裕福だし。

ね？  
本当に完璧過ぎて、手に入らない物なんてないんだ！

…って思ってた。  
あなたに会うまでは――

「ハル！おはよう」

「ハルさん！おはようございます」

「あ…ハル」

私が学校に行けばこんな感じ。  
ちやほやしてくれる。

「ハル宿題…」

「また！？」

こいつは唯一、男の子の中で親しい奴。大野 敦。

小さい頃フランス語しか喋れなくて私に日本語を覚えてくれたんだ。

「はい」

「ありがと！後…ハルに会いたいって言ってる奴らがいるんだけど」

「またあ!？」

敦はいつも男を私と会わせたがる。

多分頼まれてるんだろうな。

ちょっと優越感に浸れるから私はいつも「いいよ」って言う。う。

今回だってそうだ。

「まあ…いいよ」

その男の子達とは放課後に会う事になった。

「ハル…いつまでやってんの？」

「化粧はしっかりしなくちゃいけないの!」

例え変な子達だとしても自分を良く思ってもらいたい。

「時間になっちゃうよ」

「…はあい」

歩いて近所の喫茶店へと向かった。  
そこには男の子が数人。

やっぱり今日もかつこいい子はいない。

「おまたせ」

「遅え」

一人の男の子が言う。  
お、ちよつとイケメン。

でも…なんか…不機嫌そう…

「しかもそんなに可愛くないし。俺帰るわ」

「…は!？」

『何なの！あいつ！』

夜、敦から電話がかかって来た。

私の言いたい事は一つしかない。

『会っていきなり可愛くないとか帰るとか！』

『あ、准の事？あいつ彼女いるし気にすんなよ』

『彼女おるんなら来んなよ！』

准と私の出会いは最低だった。

この時私は准とどうにかなるだなんてちっとも思ってたなくて、むしろもう会う事はないとそう思ってた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4322i/>

---

Perfect LOVE

2010年10月8日14時54分発行